

拒絶理由通知書



特許出願の番号	特願2003-273023
起案日	平成20年 8月18日
特許庁審査官	藤原 直欣 8919 3T00
特許出願人代理人	落合 健(外 1名) 様
適用条文	第29条第2項

当整理番号

624

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものです。これについて意見がありましたら、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出してください。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前に日本国内又は外国において、頒布された下記の刊行物に記載された発明又は電気通信回線を通じて公衆に利用可能となった発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・請求項1
- ・引用文献等1-3
- ・備考

引用文献1には、エンジン及び発電機の外周に、それらとの間に一連の冷却風通路を画成するダクト部材、冷却ファン、吸気ボックス、周囲を開放した枠型フレームで構成したエンジン駆動式発電機が記載されている。

そして、引用文献2の「カバー24」または引用文献3の「ダクト32」は、排気ボックスといえ、格別な構成とはいえない。

- ・請求項2
- ・引用文献等1-3
- ・備考

引用文献1記載の吸気ボックス、及び、引用文献2-3記載の排気ボックスの配置構造からみて、これらのボックスは膨張消音室といえる。

- ・請求項3

・引用文献等 1－3

・備考

燃料タンクについては、引用文献 1 または引用文献 2 を参照のこと。

・請求項 4

・引用文献等 1－6

・備考

引用文献 4 の「シール材 3 6」、引用文献 5 の「弾性部材 2 a」、引用文献 6 の「弾性シール部材 9 2」を参照のこと。

・請求項 5

・引用文献等 1－6

・備考

アウターロータ及び冷却ファンの配置態様については、引用文献 1 に記載されている。

・請求項 6

・引用文献等 1－6

・備考

エアクリーナの吸気ボックスへの接続については、引用文献 5 の第 1 図に示された内容を参照のこと。

引 用 文 献 等 一 覧

1. 特開 2 0 0 0－2 1 3 3 6 1 号公報
2. 実願昭 5 6－1 8 6 6 8 1 号（実開昭 5 8－9 0 3 1 8 号）のマイクロフィルム
3. 実願昭 5 9－1 8 1 8 8 2 号（実開昭 6 1－0 9 5 9 3 9 号）のマイクロフィルム
4. 実用新案登録第 3 0 6 5 8 5 2 号公報
5. 実願昭 6 3－6 1 1 9 1 号（実開平 1－1 6 6 2 3 4 号）のマイクロフィルム
6. 特開 2 0 0 3－9 7 2 8 6 号公報

先行技術文献調査結果の記録

・調査した分野 I P C F02B63/04

この先行技術文献調査結果の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

整理番号:H103109301 発送番号:497594 発送日:平成20年 8月20日 3/E

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、または面接のご希望がございましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第2部 原動機

TEL. 03 (3581) 1101 内線 3395